

今宮通信



～Dr's コラム～

巽今宮病院 開院20周年

院長 大塚章人

巽今宮病院は、2006年5月1日に開院して以来、このたび20周年を迎えることになりました。これはひとえに、患者さんやご家族、地域の皆様、関係機関の皆様のご支援とご協力の賜物と感謝しております。この節目を記念して、皆様への感謝の気持ちを込めて、5月16日に巽今宮フェスティバルを開催します。健康関連の催し、グッズの配布、お菓子の販売などを予定しています。どなたも参加していただけますので是非ご来院ください。

当院は、20年来、箕面市今宮で外来及び入院診療を続けてきましたが、改めて診療内容について紹介させていただきます。外来診療においては、親切かつ丁寧な総合的な診療を心掛けています。糖尿病については専門外来を設けています。予防接種や健診もしています。外来リハビリは通院と訪問の形式で行っています。外来通院中の患者さんが救急医療や専門医療が必要になった場合は、適宜、それらを担う病院等に紹介しています。入院診療については、回復期リハビリテーション病棟、障害者施設等一般病棟、療養病棟の110床において、主に回復期と慢性期の医療を担っています。入退院の中心となる回復期リハビリテーション病棟では、地域の急性期病院で骨折手術や脳卒中治療を受けられた患者さんが在宅復帰できるように、多職種でチームを組みリハビリや入退院支援に取り組んでいます。外来通院中の患者さんが肺炎などで入院治療が必要になった場合は、障害者施設等一般病棟に空床があれば当院での入院対応をしています。また、当院の患者さんや地域の皆様に参加していただける行事として、毎年10月に秋祭り、6、11月に糖尿病セミナーを開催しています。

これからも患者さんや地域の皆様に信頼され期待に応えられるよう、医療活動に取り組んでまいります。

～巽今宮フェスティバル～

この度、巽今宮病院の開院20周年を記念し、地域の方に向けたイベントとして5月16日(土)に『巽今宮フェスティバル』を開催します。

阪急百貨店の「走るデパ地下」、JAによる出張直売所、箕面市消防のミニ消防車展示、医療・介護相談、お子様には白衣・ナース服を着て撮影、福祉ネイル、介護用品販売など、様々な催しを予定しております。

雨天でも開催いたしますので、皆様こそってのご来院をお待ちしております。

～行事予定～

6月13日(土) 14:00～15:40 糖尿病セミナー テーマ: 糖尿病と骨折

13:30から体力測定も行っております。予約制となっておりますのでぜひお問い合わせ下さい。

～巽今宮病院 部署紹介～

●放射線科

巽今宮病院の放射線科には①マルチスライスCT装置、②X線撮影装置、③移動式X線撮影装置と三台のX線装置があります。

①マルチスライスCT (MDCT) は、従来のCTよりも高速・高精細に身体の断面像を撮影できる医療機器です。X線を連続的に照射し、多列に並べられた検出器で一度に多くのデータを収集するため、息止め時間が短く、短時間で撮影できます。薄い断面（当院は1.25mm）を撮影できるため、画像は高精細で細かい病変まで見逃しにくく、また、撮影したデータから立体的に見せる3D画像（立体表示）を含めあらゆる断面の画像を作成できるなどの特徴があります。

②X線撮影装置、③移動式X線撮影装置は、一般的に「レントゲン撮影」と呼ばれているX線を利用して体内の様子を2次元（平面）の画像として撮影する装置です。医療機関で最も頻繁に使用される画像診断装置で、短時間で撮影でき、最初の診断に用いられることが多く、胸部、腹部、全身の骨など幅広い部位に対応しています。X線を照射し、身体を透過したX線の強弱を検出器で捉え、骨や臓器などの内部構造を画像化します（骨は白く、空気は黒く写る）。

撮影装置は、X線を出す「X線発生器（管球）」と、X線を受け止める「受像器（検出器・FPD）」で身体を挟み込む構造になっています。当院では最新式のFPD（フラットパネルデテクター）を採用し、より鮮明な画像提供が可能となっています。撮影した画像はすぐに病院内のパソコン上で見れるシステム（PACS）に登録され、池田市石橋の巽病院と共同のクラウドサーバーで保管されます。巽今宮病院で検査した画像は巽病院で見る事が可能で、その逆の巽病院で検査したCT、MRI、X線、カテーテル画像、透視画像、超音波画像を巽今宮病院で見ることが可能です。現在12年ほどの過去画像を保有しており、お一人お一人の患者様の検査画像データを一元管理することで、現在と過去の画像が比較できるなど、より適切な医療提供につなげています。

巽今宮病院にはベテランの診療放射線技師が一人います。過去に様々な放射線検査関係の認定資格を取得しており、日進月歩の医療知識も更新しています。患者様の検査結果、診断については医師に聞いて頂ければと思いますが、検査内容についてのご質問には核医学、放射線治療以外の検査については適切にお答えすることができます。いつでもお声がけください。



写真：放射線科
放射線技師

～今宮の庭～

巽今宮病院の敷地内には薬木園をテーマに薬効を持った植物がたくさんあります。病院敷地内にたくさんの種類のナデシコを植えています。ナデシコ（撫子）は、かわいくて撫でたくなる可憐な花ということから名前が付いたといわれていて、その可憐な姿から、大和撫子はしとやかな日本の女性を表す言葉として使われています。歩行訓練をされている患者さんの励みになるといいな。

●ナデシコ

秋の七草の一種で、万葉集にも登場し古くから親しまれています。種を乾燥したものを瞿麥子（クバクシ）といい、利尿、消炎などに効果があるようです。（妊婦は服用できません）



アクセス



ホームページ



FaceBook



Instagram



LINE公式